

大阪・関西万博きょうと推進委員会 認証制度

1. 概要

趣旨

- ◇ 大阪・関西万博に向けた企業や団体の事業や活動を促進するため、「大阪・関西万博きょうと基本構想」の趣旨に合致する取組を認証する制度を創設
- ◇ 企業や団体の活動を応援するとともに、認証した取組を広く発信することで、大阪・関西万博を契機とした様々な取組のさらなる創出を目指す。

※現在、取組を募集中。第一弾の締め切りは、12月28日（木）17時

認証の要件

- (1)「大阪・関西万博きょうと基本構想」の趣旨に合致すること
- (2)「文化・環境」「産業」「観光」の分野で、「地域」の特性を生かした京都府内における大阪・関西万博の機運醸成、又は万博期間中の万博会場から京都府内各地への誘客など、京都府内の活性化を目的とした取組であること。
- (3)大阪・関西万博を契機とした新たな取組であること。

※従来から実施されている取組に、万博を契機とした新規要素を持たせたものを対象とします。



「基本構想」の趣旨に合致する取組を幅広く認証

認証のメリット

- ◇ 「大阪・関西万博きょうとアクションプラン」に掲載するなど、推進委員会の参加団体が実施する取組と一体的に推進
- ◇ 今後立ち上げ予定のウェブサイト等を通じて、認証事業・活動を掲載し、広く発信

2. 認証ロゴマークの募集・審査について

■ 認証ロゴマークの作成

- ・企業や団体が認証を受けた取組の広報に使用できる認証ロゴマークを作成
- ・推進委員会において、認証制度の広報等にも使用

認証ロゴマーク募集概要

◇ 募集対象

府内の大学（短期大学・高等専門学校・専門職大学を含む）の学生及び指導者で構成されるデザインチーム
※大阪・関西万博きょうと推進委員会の有識者委員及び、EXPO KYOTOのメンバーからの推薦により募集

◇ 募集・審査スケジュール

- ・作品の募集期間 令和5年7月～8月
- ・作品の審査 令和5年9～10月
- ・ロゴの発表 令和5年12月1日「MEETS # EXPO KYOTO」

◇ 応募状況

応募数… 6チーム13作品の応募があった

◇ 審査委員

山極 壽一氏（大阪・関西万博きょうと推進委員会 座長）
鈴木 大輔氏（EXPO KYOTO プロデューサー、株式会社アートログ代表取締役）
水野 大二郎氏（京都工芸繊維大学 未来デザイン・工学機構 教授）

3. 認証ロゴマーク発表（パターン1）



万博と京都を結ぶ

<コンセプト>

- ・ 京都ならではの「おもてなしの心」や、京都と未来、京都と万博といった「つながり」を表現するため、「水引」という伝統的な京都の文化がモチーフとした。
- ・ 万博と京都を結ぶことで新たな未来に繋げていくという意味が込められている。
- ・ 文字に使われた色は京紫を使用し、色数を絞ることでシンプルだけど美しい引き締まった印象にできるようにデザインした。

3. 認証ロゴマーク発表（パターン2）



万博と京都を結ぶ

4. 認証ロゴマークデザインチーム

京都芸術大学・芸術学部 美術工芸学科 1年生

片岡 詩歩 さん 、 北村 琴実 さん
桐田 紗輝 さん 、 黒田 菜緒 さん
榎本 真子 さん

京都芸術大学大学芸術学部芸術教養センター

丸井 栄二 教授
岡村 暢一郎 准教授
中山 博喜 教授



万博と京都を結ぶ

